

# 株式会社ハヤカワ における事例

## ■ 事業所概要 ■

事業所名	株式会社 ハヤカワ
従業員数	13名
事業種別、事業内容	建設業、建築工事業
防災対策の特徴	防災対策活動組織を作り、役割を明確化 地域の防災訓練に毎年参加
所在地	川崎市幸区小倉3-10-25
連絡先	044-588-5531
本市との連携状況	防災協力事業所登録(平成22年3月)
防災協力事業所としての協力内容	<b>平常時</b> ◎地域の防災に関する会合への参加 ◎地域の祭り、運動会、バザーなどの地域活動に対する施設の提供 <b>災害時</b> ◎用品(タオル、軍手、雨具、懐中電灯)の提供 ◎資機材(バール、ジャッキ、電動カッター、フォークリフト、発電機など)の貸出 ◎一時避難場所(駐車場)の提供
企業・事業所URL	<a href="http://www.hayakawa-cnst.co.jp/">http://www.hayakawa-cnst.co.jp/</a>

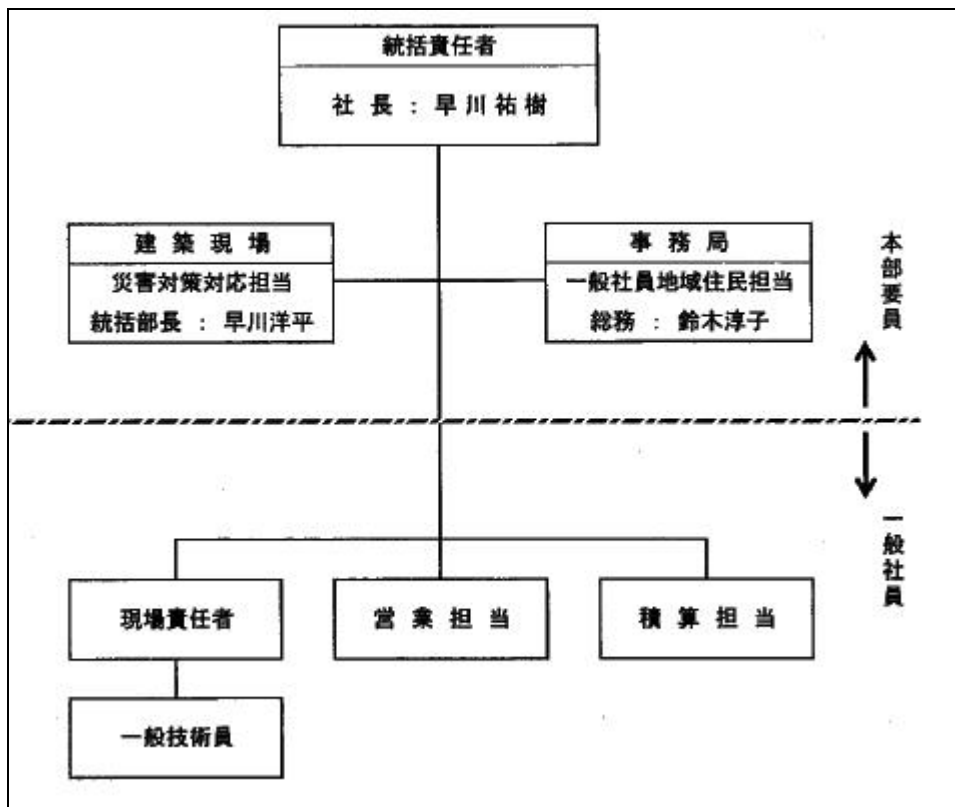
## ■ 事例内容 ■

### 防災対策のきっかけ

- ◎神奈川大震災の状況を見聞して。
- ◎防災協力事業所登録を機に。

### 社員の安全確保策

- ◎震度5弱以上の地震発生により、社員は帰宅を予定している
- ◎社員は「本部要員」と「一般社員」・「現場責任者」に分かれて役割を分担する。



(防災対策活動組織図)

### 建物等の破損防止策

◎ 外階段を平成23年8月に新しくした。



(新設した外部階段)

## 企業内備蓄

◎表にあるとおり備蓄した。



(防災用品(非常食等))

				平成23年9月16日現在
卓上コンロ		2	台	
同上ポンペ		12	本	
懐中電灯		2	個	
電池	単1	1	ケース	
電池	単3	2	ケース	
ロウソク		20	本	
携帯ラジオ	蓄電、ライト付	2	台	
水	2L	20	本	2016年8月
ビール			ケース	
ジュース			本	
レトルト食品	おかゆ		袋	
同上	カレー	10	袋	
乾パン類		6	缶	2016年9月
同上	クラッカー(大)	5	缶	2016年8月
缶詰	黒物・魚・ソーセージ	15	個	2012年7月、2014年7月
同上	魚・ソーセージ	15	個	2016年8月
医薬品		1	式	
軍手		20	組	
雨具		5	着	
同上			着	
発電機		1	台	
電動ノコギリ		1	台	
その他	作業用品は現場にも有り			
水	2L	12	本	2013年9月
白こめ	お湯そそぐ	10	個	2017年2月
すぐご飯		10	個	2012年4月
マスク		100	枚	
水タンク	10L	1	個	
ブランケット	不燃	2	枚	
トイレ		1	個	

(企業内備蓄の一覧)

## 二次災害防止策

### 【外足場の倒壊防止】

- ◎適法に足場を設置する。日常の足場点検をする。
- ◎足場設置前に、基礎施工後の埋め戻しは十分に転圧して均す。
- ◎敷板とジャッキベースを固定する。根がらみを施す。
- ◎筋かいのピンはしっかりはめる。
- ◎壁つなぎを充分施し、支えを施す。
- ◎地震発生後足場の点検をする。異常があれば足場を躯体へ緊縛する。支えを施す。

### 【クレーン車の転倒防止】

- ◎日常の保守点検をする。
- ◎脚部の沈下防止のため、鉄板や敷板を使用する。
- ◎アウトリガーを充分張り出す。
- ◎地震発生で速やかに荷降ろしし、作業を中止する。

### 【火災の防止】

- ◎日常の点検と消火器を設置する。
- ◎日頃より可燃物の整理をして保管する。
- ◎地震発生後、電気・ガスの元を止める。可燃物の保管状況を確認する。

### 【飛来落下の防止】

- ◎外足場にメッシュシートを張っておく。
- ◎地震発生後、足場上に材料等がない事を確認する、各階の材料等の整理、緊結、固定をする。



(二次災害防止策の勉強会の様子)

### 上記以外で行っている防災対策

- ◎ローソク、懐中電灯、発電機を用意している。
- ◎応急手当の講習修了者がいる。

### 防災対策マニュアルの作成

- ◎防災対策活動組織を定めている。
- ◎防災対策活動要領を定めている。
- ◎建築中現場の二次災害防止マニュアルを定めている。

#### 【 活動要領 】

- 第一条** 統括責任者は、震度5弱以上の地震が発生した場合、一般社員へ帰宅指示を発令する。
- 第二条** 一般社員は、家族と住居の安全が確認されない場合、帰宅する。一般社員は家族と住居の安全が確認された場合、統括責任者の指示に従う。
- 第三条** 現場責任者は、現場の安全を確保する。その後は第一条と第二条の定めに従う。作業員も帰宅させる。
- 第四条** 一般技術員は、現場責任者の指示で現場の安全を確保する。その後は第一条と第二条の定めに従う。

(防災対策活動要領)

### 東日本大震災の際の被害状況、節電の取組等

- ◎現場の被害なし、帰宅指示は午後3時30分に発令した。
- ◎エアコン(冷房)は25度から28度に設定した。
- ◎事務所内に間仕切りをした。



(事務所内に間仕切りを設置)

### 地域の防災訓練や会合への参加などの実績

- ◎小倉神社祭礼の神輿休憩所となっている。
- ◎地域の人々がハヤカワの場所を覚え、親しみを感じてもらう。
- ◎幸区総合防災訓練に参加(22年参加、23年開催中止)、会合に参加している。
- ◎川崎建設業協会の幸特設作業隊・幸友会に所属。会合に参加している。